

ニュース

さよなら原発

第41号 2016. 2. 11



発行：さよなら原発ひたちなか市実行委員会

連絡先：茨城県ひたちなか市馬渡 2824-63 佐藤英一（TEL:029-273-4775）

低レベルの放射性廃棄物(L3)なら 素掘りの穴に埋めてもいいの？ だれが責任とるの？

原電が「L3は 安全だ」という理由

- ① L3 の放射能濃度は、セシウム 137 では 7 千ベクレル/kg で、規制値以下なので、原電社有地に素掘りの穴に埋めて 50 年間管理すれば、普通に使える土地になる。
- ② 場所は地質や地盤が安定しており、地下水は陸側から海側へ流れているが、地下水は L3 と接することのない深さにある。

しかし

住民の要望は

L3 でも危険 遮断型で 嚴重に保管を！

- ① L3 の危険性は、セシウム 137 だけでなく、ストロンチウム 90 やコバルト 60 といった放射性物質を含んでいること。さらに、最も心配されているのはトリチウムで、300 万ベクレル/kg（総量 1 兆 4 千億ベクレル）もの極端に高い放射能を持っています。
- ② トリチウム（三重水素）は、普通の水素と変わることなく水の成分となり吸収されやすく、放射線を出すので、体内に取り込まれると遺伝子（DNA）や細胞を傷つける危険物質です。（注 1）
- ③ トリチウムについては、規制基準がないのです。規制基準がないなら、何をやってもいいのでしょうか？
- ④ 16.6 万 kW 東海原発の解体でさえ、トリチウムが 300 万ベクレルも出ます。日本全国 54 基に及んだ時、トリチウムによる放射能が地中に、地下水に、海に、どれだけ流れ出るのでしょうか？
- ⑤ 福島第一原発からは汚染水が海洋に流れ出し、トリチウム汚染は進行中です。（注 2）

これ以上の放射能はまっぴらごめん！

決して環境中に漏れ出さないように、遮断型保管を

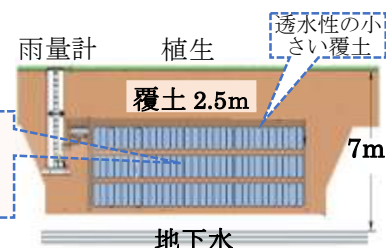
L3 とは・・・ 炉心部分以外から出る多くの廃棄物で、セシウム 137 が 8000 ベクレル/kg 以下のもの

L1、L2 は炉心部分の放射能の高い廃棄物



素掘りの穴に埋め
＝トレンチ埋設

コンクリート廃棄物
または 金属類
（高さ 3.5m 長さ 45m）



注 1) アメリカ、フランス、ドイツの原発周辺で、廃炉後、明らかに、遺伝子障害、新生児死亡、小児白血病等が増えていることが指摘されている。

注 2) 2015 年 9 月に福島県いわき市にある「市民測定室たらちね」で福島第一原発の 1.5 km 沖合いでとれたメバルから有機結合型トリチウムが検出 (1.65 ベクレル/kg; 生) されている。

古い「東海第二原発」は
廃炉が一番！
子どもたちに、
安全な未来を

ひたちなか市の

東海第二原発への 声

声

皆さんの **声・つがや**
お寄せ下さい。
TEL/FAX: 029-273-4775

映画「小さき声のカノン」を観た女性の感想 (1/11 市文化会館)

この映画で、二本松市で暮らし続ける選択をした家族が、周囲の人達と協力して生きていく姿が紹介され、感動しました。しかし、放射能に汚染された土地を元に戻すことは出来ず、汚染の少ない食品を求めることにも限界があります。

内部被ばくによる影響も今後懸念されます。今でも 12 万人の福島県民が仮設住宅で暮らしています。この過酷な現実には涙が止まりませんでした。

被災された住民への対策が不十分なまま、原発を再稼働するなど倫理的に許されることではありません。まして操業 38 年目の東海第二原発は老朽化に加え、30 キロ圏内に約 100 万人が居住しており、避難など無理です。再稼働はあり得ないとあらためて思いました。

JR 東海駅前タクシーの運転手 (60 代)

運転手「俺は再稼働賛成だから、これ（ニュース）はいらないよ」

私「仕事は次の子ども達のためにするんでしょう。福島で事故で分かるでしょう？」

(運転手は渋い顔でした。原発が廃炉になると仕事が減ると思い込んでいる様子でした。)

馬渡 60代 女性

女性：東海第二原発はもう 5 年近く止まっているのだから、動かないのではないの？

会員：いや。運転期間を延長するでしょうヨ。

女性：それは大変だ。いやだね～。ここでは、逃げろと言われたって逃げようがないじゃないの。本当に、孫らが可哀想だよ。皆さん頑張ってください。

会員：はい。でも私らにも限りがあるので、あなたも頑張りましょう。

足崎 60代後半 女性 2人立ち話中

女性：私のところにニュースは届いていないよ。いま初めてもらった。

会員：ボランティアなので限りがあって、配られてないのかもしれない。

女性：原発はイヤだと思っても、何をどうしたらよいのかわからないので、静かにしているのヨ。署名もしたことがないの。

別女性：私も同じ。署名をしたことがないわ。

女性：市長は原発に賛成なの反対なの？

会員：市長は、避難ができない原発の再稼働は慎重であるべきだと言っています。

女性 2人：ニュース配ってくれてありがとう。今後もよろしく。とにかく原発はだめだ。

放射線測定ボランティア・正治さんが、測ってみると？



2016 2/2 土 ひたちなか市那珂湊公園駐車場の東、唐松の木の前から南西に約 4m 離れた高さ 1m のところ。昨年 9 月 29 日には $0.75 \mu\text{Sv/h}$ でした。(本紙 38 号に掲載)

この変化は、昨年暮れに市役所が除染作業を実施した様ですが、6 割程度しか下げられていません。福島県の除染作業の大きさが良くわかります。

しかし、除染作業をした後に、綱張りをしているのですが、注意書きのないのが残念です。高さ 1m での空間放射線量率と測定日時、測定器名称、測定者の標示があると大変参考になり、行政の誠実さも見えて来て安心できます。

1) 単位は $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)。

*「2011 年の原発事故」前は $0.05 \sim 0.02 \mu\text{Sv/h}$ 。

2) 測定器は HORIBA PA1000 Radi ; 測定者は正治。